

JA

2017 mini DISCLOSURE ミニ・ディスクロージャー

経営理念

信 頼 組合員と地域の人々に『信頼』されるJAを目指します!
貢 献 自然と人が共生できる社会に『貢献』するJAを目指します!
挑 戦 時代環境の変化に対応し、常に『挑戦』する活気あるJAを目指します!

ひがしみの



最近の3事業年度の主要な経営指標

(単位:百万円)

項 目	平成26年度	平成27年度	平成28年度
経常収益	11,914	11,501	10,966
信用事業収益	2,237	2,185	2,062
共済事業収益	1,296	1,297	1,272
農業関連事業収益	4,016	4,037	3,963
生活その他事業	4,355	3,972	3,656
営農指導事業	8	10	11
経常利益	462	586	410
当期剰余金	298	377	312
出資金	2,688	2,653	2,631
純資産額	9,362	9,670	9,928
総資産額	226,118	229,055	228,009
貯金等残高	212,944	215,370	214,149
貸出金残高	45,096	41,126	40,280
有価証券残高	8,219	7,303	7,213
長期共済保有高	724,620	699,152	676,156
購買品供給・取扱高	7,131	6,768	6,344
販売品販売・取扱高	5,234	5,450	5,492
剰余金配当金額	39	39	39
職員数 (人)	383	380	371
単体自己資本比率 (%)	12.92	13.26	13.07

(参考) 平成26年度 葬祭事業取扱額 667百万円、旅行事業取扱額 163百万円
平成27年度 葬祭事業取扱額 770百万円、旅行事業取扱額 110百万円
平成28年度 葬祭事業取扱額 684百万円、旅行事業取扱額 95百万円

(注1) 経常収益は各事業収益の合計額を表しています。
(注2) 当期剰余金は、銀行等の当期利益に相当するものです。
(注3) 信託業務の取り扱いはありません。
(注4) 「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農水省告示第2号)に基づき算出しています。

リスク管理債権の状況

(単位:百万円)

区 分	平成27年度	平成28年度	増 減
破綻先債権	176	124	△ 51
延滞債権	698	629	△ 69
3ヵ月以上延滞債権	22	17	△ 5
貸出条件緩和債権	108	127	18
合 計	1,007	899	△ 107

(注1) 破綻先債権とは、元本又は利息の支払いの遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金(貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。)のうち、法人税法施行令第96条第1項第3号のイからホに掲げる事由又は第4号に規定する事由が生じている貸出金をいいます。
(注2) 延滞債権とは、未収利息不計上貸出金で破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払いを猶予したもの以外の貸出金をいいます。
(注3) 3ヵ月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払いが「約定支払日の翌日から3ヵ月以上遅延している貸出金(破綻先債権及び延滞債権を除く。)」をいいます。
(注4) 貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金(破綻先債権、延滞債権及び3ヵ月以上延滞債権を除く。)をいいます。

JA バンク・セーフティネット

J Aバンクでは、「破綻未然防止システム」と「貯金保険制度」により「J Aバンク・セーフティネット」を構築しています。これにより、組合員・利用者の皆さまにより一層の安心をお届けしています。

破綻未然防止システム

破綻未然防止のためのJ Aバンク独自の制度



貯金保険制度

貯金者等保護のための公的な制度

貸借対照表

平成29年3月31日現在 (単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1. 信用事業資産	213,092,429	1. 信用事業負債	214,789,576
①現金	952,405	①貯金	214,149,552
②預金	164,083,335	②借入金	13,256
③有価証券	7,213,040	③その他の信用事業負債	624,767
④貸出金	40,280,575	④債務保証	2,000
⑤その他の信用事業資産	1,060,460	2. 共済事業負債	1,476,635
⑥債務保証見返	2,000	①共済借入金	69,773
⑦貸倒引当金	△ 499,387	②共済資金	1,003,346
2. 共済事業資産	71,171	③共済未払利息	753
①共済貸付金	69,773	④未経過共済付加収入	383,364
②共済未収利息	780	⑤共済未払費用	18,028
③その他の共済事業資産	616	⑥その他の共済事業負債	1,369
3. 経済事業資産	2,992,273	3. 経済事業負債	436,174
①受取手形	7,992	①経済事業未払金	370,363
②経済事業未収金	806,899	②経済受託債務	48,996
③経済受託債権	59,612	③その他の経済事業負債	16,814
④棚卸資産	690,914	4. 雑負債	381,882
⑤その他の経済事業資産	1,456,380	①未払法人税等	32,259
⑥貸倒引当金	△ 29,527	②資産除去債務	37,340
4. 雑資産	510,511	③その他の負債	312,282
5. 固定資産	3,462,544	5. 諸引当金	996,675
①有形固定資産	3,309,190	①賞与引当金	211,382
②無形固定資産	153,353	②退職給付引当金	745,312
6. 外部出資	7,807,304	③役員退職慰労引当金	39,981
系統出資	7,591,843	負債の部 合計	218,080,944
系統外出資	210,561	(純資産の部)	
子会社等出資	4,900	1. 組合員資本	9,928,252
7. 繰延税金資産	72,860	①出資金	2,631,689
		②再評価積立金	816
		③利益剰余金	7,308,368
		④処分未済持分	△ 12,622
		2. 評価・換算差額等	△ 102
		①その他有価証券評価差額金	△ 102
		純資産の部 合計	9,928,149
資産の部 合計	228,009,094	負債及び純資産の部 合計	228,009,094

損益計算書

平成28年4月1日～平成29年3月31日 (単位:千円)

科 目	費 用	収 益	差引損益
信用事業	409,680	2,062,019	1,652,339
共済事業	74,543	1,272,551	1,198,007
購買事業	5,646,671	6,388,365	741,694
販売事業	149,947	252,073	102,126
保管事業	1,887	7,889	6,002
哺育センター事業	95,262	128,989	33,727
堆肥センター事業	54,501	76,753	22,252
加工事業	1,967	1,656	△ 311
利用事業	421,592	655,363	233,770
作業受委託事業	18,480	19,221	740
葬祭事業	2,346	33,419	31,072
旅行事業	212	817	605
簡易郵便局事業	1,622	3,686	2,064
介護保険事業	14,693	14,672	△ 21
その他事業	22,151	37,991	15,840
指導事業	40,552	10,881	△ 29,670
1. 事業総利益			4,010,239
2. 事業管理費			3,763,451
事業利益			246,787
3. 事業外損益	4,703	168,336	163,633
経常利益			410,421
4. 特別損益	56,456	30,677	△ 25,779
税引前当期利益			384,642
法人税等合計			72,630
当期剰余金			312,011
当期首繰越剰余金			318,240
経営基盤強化積立金取崩額			718
税効果調整積立金取崩額			20,263
当期末処分剰余金			651,232

自己資本の状況

自己資本管理方針

自己資本管理とは、自己資本充実に関する施策の実施、自己資本充実度の評価及び自己資本比率の算定を行うことです。

当ＪＡでは、内部留保の積み増しにより、自己資本の充実に努めており、自己資本比率が国際統一基準の8%を大きく上回っています。

また、「自己資本比率算出要領」及び「自己資本比率算出事務手続」を制定し、系統ＢＩＳシステムにより、自己資本比率を的確に算出しています。

なお、組織面では、事業推進部門から独立した企画管理担当部署が自己資本比率を算出し、けん制機能が発揮される態勢を整備しています。

自己資本比率の状況

当ＪＡでは、多様化するリスクに対応するとともに、組合員や利用者の皆さまのニーズに応えるため、財務基盤の強化を経営の重要課題として取り組んでいます。内部留保に努めるとともに、不良債権処理及び業務の効率化等に取り組んだ結果、平成29年3月末における自己資本比率は、13.07%となりました。

経営の健全性の確保と自己資本の充実

当ＪＡの自己資本は、組合員の普通出資によっています。

普通出資による資本調達額

項目	内容
発行主体	東美濃農業協同組合
資本調達手段の種類	普通出資
コア資本に係わる基礎項目に算入した額	2,631百万円(前年度2,653百万円)

当ＪＡでは、「自己資本比率算出要領」を制定し、適正なプロセスにより正確な自己資本比率を算出して、当ＪＡが抱える信用リスクやオペレーショナル・リスクの管理及びこれらのリスクに対応した十分な自己資本の維持を図るとともに、内部留保の積み増しにより自己資本の充実に努めています。

また、平成19年度から、信用リスク、オペレーショナル・リスク、金利リスクなどの各種リスクを個別の方法で質的または量的に評価し、リスクを総体的に捉え、自己資本と比較・対照し、自己資本充実度を評価することにより、経営の健全性維持・強化を図っております。

主な事業のご案内

信用事業

信用事業は、貯金、貸出、為替など、いわゆる銀行業務といわれる内容の業務を行っています。この信用事業は、ＪＡ・信連・農林中金という三段階の組織が有機的に結びつき、「ＪＡバンク」として大きな力を発揮しています。



共済事業

ＪＡ共済は、ＪＡが行う地域密着型の総合事業の一環として、組合員・利用者の皆さまの生命・傷害・家屋・財産を相互扶助によりトータルに保障しています。事業実施当初から生命保障と損害保障の両方を実施しており、個人の日常生活のうえで必要とされるさまざまな保障・ニーズにお応えできます。

ＪＡ共済では、生命・建物・自動車などの各種共済による生活総合保障を展開しています。



指導事業

安全・安心でより高品質な農畜産物を生産するための営農指導をはじめ、新規就農者の開拓及び支援を行っています。

生活指導では組合員の豊かな生活と健康で安心して生活できる地域づくりを目的に女性部活動や生活習慣病健診を行い、また、毎月の広報誌で身近な情報や「食」と「農」についての話題を発信しています。



販売事業

生産者から消費者へ新鮮で安全・安心な農畜産物をお届けする事業を行っています。生産者が生産した農畜産物を市場に出荷するほか、契約出荷等により「東美濃ブランド」の確立に取り組んでいます。また、「地産地消」の取り組みとして、生産者が持ち寄った地元でとれた新鮮な農畜産物を消費者に直接販売する農産物直売所を開設しています。



利用・加工施設事業

農作業の省力化と農畜産物の品質の向上を図るためのカントリーエレベーター、ライスセンター、水稻育苗センター、農産物選果場、農産物加工工場、堆肥センターなどの共同利用施設や哺育センター、旅行センター、ＪＡ葬祭ひがしみのホールなどの利用施設を運営しています。



介護保険事業

相互扶助の精神を基本に、日常生活にお困りの方がご家庭でいつまでも安心して暮らせるよう、訪問介護事業（ホームヘルプサービス）を行っています。訪問介護センターでは、「利用者に喜ばれ、一人ひとりを大切にするサービス」「人間らしく生きることを大切にするサービス」「利用者本位のサービス」「目配り気配りを忘れず、笑顔あふれるサービス」の提供を心がけています。



購買事業

農業生産に必要な肥料・農薬・農機具などのほか、暮らしに必要な生活用品など、品質の良い品物を組合員はじめ地域の皆さまに提供するための事業を展開しています。

（主な事業所）グリーンセンター、農機センター、Ａコープ店、移動販売車、ガソリンスタンド、ＬＰＧセンター、オートパル、自動車センターなど



農業振興活動

集落営農の組織化を含めた担い手の育成と支援

集落営農の組織化または法人化の支援を実施しています。また、東美濃担い手協議会と連携を図り、農地集積や作物の作付け提案を行っています。

安心安全な農産物づくりへの取り組み

「ぎふクリーン農業」や「GAP（農産物生産工程管理）」に取り組み、消費者から信頼される農産物の生産に努めています。

農業体験への支援

地域の小学校等が実施する農業体験学習を支援し、農業に対する理解を深める活動をしています。



第12回ひがしみの農業祭

担い手支援資金の状況

経営所得安定対策の対象となる集落営農組織等に対し、ＪＡと行政（中津川市・恵那市）が利子の一部を補給する「担い手支援資金」により、担い手づくりの育成を資金面からも支援しています。

農業祭の開催

地域住民とのふれあいや、食と農の大切さを伝えることを目的とした「ひがしみの農業祭」を毎年11月に開催しています。地産地消のPRとして東美濃特産物のお米や飛騨牛、東美濃栗旨豚の販売なども行っています。

地域貢献活動

文化的・社会的貢献に関する事項

環境保全への取り組み

地域の環境保全の一環として、ハウスビニールやマルチなどの使用済農業用資材（農業用廃プラ）の回収と廃農薬の回収に取り組んでいます。また、プランターや花壇を利用して店舗周辺の緑化活動に努めています。

食農教育への取り組み

J A食農リーダー等と連携して、地域の親子や、保育園、幼稚園、小学校、中学校を対象に農作業体験や地元農畜産物を使った調理方法の指導を行っています。また、各地域でアグリスクールを開催するなど、食への関心を高め、食の大切さ、食を支える農の役割についての理解を深めていただくために食農教育活動に取り組んでいます。

利用者ネットワーク化への取り組み

年金友の会

平成28年度は1泊2日の親睦旅行（リゾート21乗車 下田温泉と伊豆半島周遊）、長島温泉での親睦会、ゲートボール大会等会員相互のふれあいの場を提供しました。

ふれあいセミナー・おすすめ講座・サークル活動の開催

『JA女性部 楽しく学ぼう・広めよう 地域とともに...』をテーマに、ふれあいセミナー等を開催しています。

バイオマス（生物資源）活用への取り組み

家畜排泄物から堆肥を製造する資源循環型施設の「堆肥センター」を運営し、地域資源の有効利用と地域の環境保全に取り組んでいます。

各種コンクールの開催

J Aグループ主催の「ごはん・お米とわたし作文・図画コンクール」「書道・交通安全ポスターコンクール」等が開催され、当J Aからも多数の作品が展覧されました。

各種相談活動

社会保険労務士、税理士、弁護士による各種無料相談会を毎月開催しています。
・年金相談 ・税務相談 ・法律相談

情報提供活動

J A広報誌の発行（毎月）

広報誌『ひがしみの』を毎月発行し、農業に関する情報や地域に密着した情報を発信しています。

コミュニティ紙の発行（随時）

地域コミュニティ紙『JAひがしみのCOM』を随時発行し、地域住民の皆さまに向け当JAの事業活動等の情報発信をしています。

助けあい組織の活動

ホームヘルパーの資格を取得した女性部員や、「JAにここぞ隊員養成研修会」を修了した女性部員を中心に、各地で助けあい組織（たんぼの会・コスモスの会・わかば会・新つくしの会）を結成し、施設ボランティア、配食サービスなど地域に密着したボランティア活動を行っています。

高齢者等の見守り活動

中津川市・恵那市と協定を結び、支援を必要としている方を早期に発見し、危機回避を図り、安心して生活できる環境を保持するため、訪問活動を通じて地域の緩やかな見守り活動を行っています。

ボランティア活動

地域の住みやすい環境づくりとして、定期的に店舗周辺での清掃活動や交通安全活動に取り組んでいます。また、本店での献血運動にも積極的に参加しています。

ホームページによるJA事業の情報提供

ホームページアドレス
<http://www.ja-higashimino.or.jp/>

店舗等のご案内

【平成29年7月末現在】

店 舗 名	ATM稼働時間			電話番号 (0573)
	平日	土曜日	日曜日・祝日	
本 店	8:30～19:00	9:00～17:00	*	78-0123
ローンセンター中津川店	*	*	*	65-3145
ローンセンター恵那店	*	*	*	26-2999
中 津 川 支 店	8:00～21:00	9:00～19:00	9:00～19:00	65-3144
苗 木 支 店	8:00～20:00	9:00～17:00	*	65-4391
落 合 支 店	8:00～19:00	9:00～17:00	*	69-3203
神 坂 営 業 所	8:45～17:00	*	*	69-4004
坂 本 支 店	8:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00	68-2155
阿 木 支 店	8:00～19:00	9:00～17:00	9:00～17:00	63-2321
恵 那 北 部 支 店	8:00～21:00	9:00～17:00	9:00～17:00	27-3344
飯 地 営 業 所	8:45～19:00	9:00～17:00	*	22-3131
中 野 方 営 業 所	8:45～19:00	9:00～17:00	*	23-2211
恵 那 西 支 店	8:00～21:00	9:00～19:00	9:00～19:00	28-2026
三 郷 営 業 所	8:00～19:00	9:00～17:00	9:00～17:00	28-1002
恵 那 支 店	8:00～21:00	9:00～19:00	9:00～19:00	25-5291
東 野 営 業 所	8:45～17:00	*	*	25-2306
大 井 支 店	8:00～19:00	9:00～17:00	*	25-4168
岩 村 支 店	8:00～21:00	9:00～17:00	9:00～17:00	43-2135
山 岡 支 店	8:00～21:00	9:00～19:00	9:00～19:00	56-2121
明 智 支 店	8:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00	54-2171
串 原 営 業 所	8:00～18:00	9:00～17:00	*	52-2121

店 舗 名	ATM稼働時間			電話番号 (0573)
	平日	土曜日	日曜日・祝日	
上 村 支 店	8:00～19:00	9:00～17:00	9:00～17:00	47-2311
蛭 川 支 店	8:00～20:00	9:00～17:00	9:00～17:00	45-2311
坂 下 支 店	8:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00	75-4111
山 口 営 業 所	*	*	*	70-1051
加 子 母 支 店	8:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00	79-2241
付 知 支 店	8:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00	82-2121
大 門 支 店	8:45～17:00	*	*	82-4107
福 岡 支 店	8:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00	72-2121
下 野 支 店	8:00～19:00	9:00～19:00	*	72-2061

店舗外設置キャッシュコーナー

中 津 川 市 役 所	9:00～17:30	*	*	
ア ビ タ 中 津 川 店	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	
中津川グリーンセンター	9:00～18:30	9:00～17:00	9:00～17:00	
バ ロ ー 苗 木 店	8:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00	
A コ ー プ 馬 籠 店	9:00～17:00	*	*	
えなグリーンセンター	9:00～18:30	9:00～17:00	9:00～17:00	
加子母経済センター	8:30～17:30	*	*	

(注) *印は稼働しておりません。年末年始は稼働時間が変更になります。
アビタ中津川店の休業日は稼働しておりません。
中津川市役所、アビタ中津川店では振込みはできません。

ATMご利用手数料一覧(消費税込)

<JAバンクのキャッシュカードをご利用の場合>

【平成29年7月末現在】

時間帯 ※1		JAバンク	JFマリン バンク	セブン銀行	イーネット ローン※3	ゆうちょ銀行	大垣共立銀行	十六銀行	三菱東京 UFJ銀行	ゼロバンク (岐阜県下)※4	MICS提携 金機関機	
		入出金	出金	入出金	入出金	入出金	出金	出金	出金	出金	出金	
平日	稼働開始～8:45	無料	無料	108円	108円	108円	108円	無料	108円	無料	108円	
	8:45～18:00			無料	無料	無料	無料	無料	無料	108円	※5	
	18:00～稼働終了			108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	216円	※5
土曜	稼働開始～9:00			108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	216円
	9:00～14:00			無料	無料		無料	無料	108円	無料	216円	
	14:00～稼働終了	108円	108円	108円	108円		108円	108円	108円	※5		
日曜日 祝日	終 日			108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	216円	※5

※1 ご利用の金融機関、店舗によりATM等の稼働日・稼働時間が異なります。
※2 セブン銀行ATMは、全国のセブンイレブン、イトーヨーカドー等でご利用いただけます。
※3 イーネットATMは、全国のファミリーマート等に設置の「イーネット」のあるATMでご利用いただけます。
※4 ローションATMは、全国のローソン等に設置の「ローションATMマーク」のあるATMでご利用いただけます。
※5 セロバンクATMは、岐阜県下のサクルK・サンクスでご利用いただけます。岐阜県外に設置されているセロバンクのご利用手数料は上記と異なる場合があります。
※6 ご利用の金融機関により、手数料が異なる場合があります。詳しくは、ご利用ATMの掲示等でご確認ください。

ATM振込手数料【平成29年7月末現在】

JAひがしみのでのお取り扱い

区 分	他金融機関宛	他農協宛	当農協宛
1万円未満	308円	103円	無料
1万円以上 3万円未満	411円		
3万円以上	617円		

(注) ATMでの振込には、キャッシュカードが必要です。
(中津川市役所、アビタ中津川店を除きます。)